

# すいせん



発行者 須崎協議会 文化厚生部  
下田市須崎1799番地  
須崎漁民会館内  
電話 0558-(22)-8056

題字：梅田弥祐先生

## 謹賀新年

昨年中はお世話になりました  
区民の皆様のご健勝とご多幸を  
お祈り申し上げます  
令和5年 元旦

「新年を迎えて」

区長 森田 学

コロナに振り回された令和4年も終り、新年を迎えることが出来ました。

昨年12月16日(金)に「水仙まつり」に向けて、爪木崎海岸清掃が行われ、須崎老人会、区協議会と市内観光関係者ら約80名が協力し、流木やペットボトル、ゴミなどを拾い集め、来場者を迎える準備を整えました。清掃活動へのご協力ありがとうございました。12月20日(火)に「第57回水仙まつり」を迎えることができました。1月7日、8日には伊豆早春フラワーウォーキング、下田水仙ツアー、マーチ、8日、15日、22日の日曜日は下田太鼓実演、池之段煮味噌のサーブもありません。コロナによる行動規制もありませんが、多くの観光客が訪れることを期待します。区民の皆様も爪木崎の紺碧の海と水仙をお楽しみください。

次に現在まで協議が進められてきた「組の再編成」の経過等報告します。  
(1) 組の再編成について

組長会と協議会合同で「組の再編成」に向けて話し合いを2回実施しました。今年度中に再編は困難です。その道筋だけでもつけたかと思ひ話し合いを出して、解決のための足がかりを見つけたら、解決のための話し合いをしよう。高齢化に伴い、組長や協議会役員の出が難しい組があることがわかりました。次のような意見がでました。  
① 組を再編成するならば、組を一度まっさらにして最初から作り(戸数や人数などを考慮して)をした方がよいのではないか。  
② 今後、組長等の選出が困難な状況になるのは避けられないので、女性組長の選出も考慮すること。  
③ 現在の組では無理な場合、隣の組と合同で選出を考えていく。(例えば、1組と2組、3組と4組、5組と6組など)  
④ 13組については、今後良い打開策を考えていく。などが主な意見です。また、災害時における避難を考慮し安全に確実に区民の身(命)が守られるような組編成も考慮して考える必要があると考へます。須崎区の組再編成は多々ありますが、須崎区の組再編成は必要なことだと思ひます。

(2) 須崎遊歩道工事終了について  
黒崎周辺の崖崩れの工事が12月初旬に終了しました。細間周辺、田の尻周辺の草刈りも完了して、小白浜から爪木崎までの遊歩道は通行可能になりました。撤去は3月末になるため、土嚢や重機はまだ置いてあります。

(3) 令和4年度区総会について  
コロナ感染状況の様子を見ながら、

### ご意見募集

市、区などへのご意見、ご要望  
ご提言、ご質問

### 身近な話題

わが家の自慢、何でも結構。  
お寄せ下さい

須崎協議会事務所

1月の定例協議会で、実施するか紙面決議の方向にせざるを得ないかを決める予定です。  
(4) その他  
次年度(令和5年秋頃)に恵比寿島に渡る橋の工事が予定されています。詳細は今後連絡があると思ひます。  
今年「うさぎ年」です。区民の皆様にとり、飛躍の年になることをお祈り申し上げます。

### 老人会からのお知らせ

老人会では、毎年恒例の包丁研ぎ・  
鉄の修繕を次のとおり実施します。

日時 令和5年2月9日(木)  
午前9時～11時  
場所 須崎漁民会館

### 12月の捕獲情報

十二月の捕獲情報  
12日(月) 括り鼠 1頭 20匹  
須崎御用邸内にて

～お悔やみ申し上げます～

《十二月》  
2日 田中 英子さん 94歳(権左)  
12日 田中 節世さん 77歳(俊屋)  
20日 横山 陽子さん 91歳(与惣屋)

### 12月の実施行事

- 1日(木) 消防団夜警開始(2月28日まで)
- 2日(金) 大腸がん検診(市民保健課)
- 3日(土) カイロ健康施術会(憩の家)
- 4日(日) 下田市一斉防災訓練
- 4日(日) 6号猫避妊去勢保護手術
- 7日(水) 古着回収
- 8日(木) わらいの輪/区協議会定例会
- 16日(金) 爪木浜清掃(水仙祭り関係)
- 17日(土) カイロ健康施術会(憩の家)
- 20日(火) 爪木水仙まつり開催
- 21日(水) 古着回収
- 22日(木) リサイクル分別収集
- 23日(金) リサイクル終業式
- 31日(土) 年越し

### 1月の予定行事

- 1日(日) 新年船主会 船祈祷と船主総会
- 2日(月) 古着回収
- 4日(水) 古着回収
- 6日(金) 回覧日/小・中学校始業式
- 7日(土) カイロ健康施術会(憩の家)
- 8日(日) 早春フラワーウォーク開国コース
- 9日(月) 【成人の日】
- 12日(木) リサイクル分別収集
- 12日(木) 区協議会定例会
- 14日(土) どんと焼き(子ども会)
- 18日(水) 古着回収/わらいの輪
- 21日(土) カイロ健康施術会(憩の家)
- 25日(水) リサイクル分別収集

### 1月の予定行事

- 1日(水) 古着回収
- 3日(金) 回覧日
- 4日(土) カイロ健康施術会(憩の家)
- 5日(日) 初午祭(須崎両神社)
- 8日(水) リサイクル分別収集
- 9日(木) わらいの輪
- 9日(木) 包丁研ぎと鉄の修繕(老人会)
- 11日(土) 区協議会定例会
- 15日(水) 古着回収
- 17日(金) 回覧日
- 18日(土) カイロ健康施術会(憩の家)
- 22日(水) リサイクル分別収集
- 23日(木) 【天皇誕生日】
- 28日(火) 消防団夜警最終日

### 支えられる浜崎小学校 今年もお世話になりました

浜崎小学校校長 菊池 正仁

爪木崎の水仙まつりに合わせたかのように、学校の水仙の開花が始まり、甘い香りを感じるようになってきました。昨年、斜面の草刈りを進め、今まで草木に隠れていた水仙が一齐に花開いた景色に感激しました。その思いから、今年は、秋に行う草刈りのタイミングを考え、伸び始めた水仙の葉を切らないように夏のうちにしっかりと草を刈っておくようにし、その分秋の最後の草刈りの時期を前寄せしました。そんなこともあって、昨年以上に葉の生長がよくこれからがいつそう楽しみます。そして、学校の水仙も観光客方たちの目を少しでも楽しませてくれたら...と思っています。

話は変わりますが、先日あった出来事です。それは「学期も最終週に入った日の朝のことです。保護者の方から電話が入りました。それは「カーブ地の上の岩肌が見える斜面から落石があった。」という連絡でした。子供たちの安全にかかわることですから大変ありがたいことです。振り返れば今年に入ってから「坂道のがけ崩れ」や「スズメバチが群れている」「イノシシ出没していた」「サルが出た」などといった情報もいただき、その日の下校前に注意喚起できたのも保護者の方や地域方からの連絡でした。お陰様で大事につながることもなく今に至っています。

今回も、教頭がすぐに現場確認し、自分も登校を見守った後、教頭と現地に向かいました。一抱えもある岩で、大きな事故につながるかもしれない危険を感じました。教育委員会に連絡するとすぐに飛んできてくれました。学校からも書記官に対応をお願いしましたが、駐在さんの助言で、多方面からお願ひした方がよいということで、真っ先に森田区長さんに連絡しました。その日は水仙祭りが始まった日で、息つく暇もないほどのご多用中にもかかわらず様子を見に来てくださいました。区長さんは岩や斜面の状況をつぶさに見て、その場でご助力していただく言葉をいただき、心強く思いました。その日に、別件で市役所に電話したところ、森田さんが自ら陳情のために足を運んでくださったと知りました。感激してお電話をする今後もいろいろなつてを使つてくださるとのこと...。ただただ頭が下がるばかりでした。

さらに市議の江田さんも駆けつけてくれ、なかなか進まないかもしれないと思つていた対策も早い段階で実現するかもしれないという希望につながりました。改めて、皆様に支えられている学校だと感じました。最後にになりましたが、寒さが一段と厳しくなつてまいりました。お体どうぞご自愛ください。そして、ご家族で素晴らしい新年をお迎えください。今年も一年、ありがとうございます。

### 〈 1 2 月 の 学 校 の 様 子 〉

12/23 始業式はリモートでしたが、終業式は対面で行うことができました。



12/2 3年生が浜松の入野小学校とリモート交流しました。



1月には浜崎小が故郷のよさを発信します。

12/1 こどもの国 縦割り班の出し物で楽しみました。



来年は地域の方もお招きできることを願っています。

### 須崎で見られる野鳥

21, スズメ(雀)

丑嶋 久雄

今回はおなじみのスズメです。最近、須崎でスズメの姿をあまり見なくなつたと思いませんか。セキレイやメジロ、イソヒヨドリ等は頻繁に目にしますが、なかなかスズメには出会えません。個体数が減つており50年前の10分の1とも推定されているようです。気密性の高い住宅の普及によって巣を作る場所が減つたこと、農機具の高機能化によって農村部で落ち粉(もみ)が減りそれによる冬季の餌が不足したことなどが原因と考えられているようですが残念です。

雀はユーラシア大陸の広い範囲(北部やインドを除く)に分布します。日本では全国で見られる留鳥です。人里の近くで生活し、雑食性で桜の花や種子や虫、パン屑なども食べます。田んぼの畦の植物やその周りにいる昆虫を食べるため、人の近くにいます。便利なのと、天敵である猛禽類などから身を守るためだと言われています。



体色は雌雄同色で頭部が赤茶色、背中は褐色で翼に2本の細い白帯があるのが特徴です。

ドイツには、スズメに関するこんなエピソードがあります。昔、フリードリヒ大王はサクランボが大好きでしたが、この実がスズメに食べられるので、スズメ駆除の命令を出しました。しかしその結果、スズメがいなくなつたかわりに害虫が大発生し、サクランボの樹までがやられてしまいました。大王は自らの非を悟り、鳥類の保護にあたり、害虫の駆除にとめたといわれています。

日本でも農家にとつてのスズメは、稲を食べる嫌われ者にされてきましたが、反面、稲作の敵である害虫を食べしてくれる益鳥でもあるんですよ。